



電車をご利用の場合

京浜急行電鉄 京急久里浜駅から徒歩約7分
JR横須賀線 久里浜駅から徒歩約12分



自家用車をご利用の場合

佐原インターより約10分
総合医療センター入口交差点よりお越しください



バスをご利用の場合

- ・JR久里浜駅から、京浜急行バスAのりばよりハイランド行き、またはYRP野比駅行きで自動車学校前バス停下車、徒歩5分
- ・京急久里浜駅から、京浜急行バス②のりばより久里浜医療センター行き、または東京湾フェリー行きで自動車学校前バス停下車、徒歩5分
- ・もしくは、京浜急行バス③のりばよりハイランド行き、またはYRP野比駅行きで自動車学校前バス停下車、徒歩5分
- ・YRP野比駅から、京浜急行バス②のりばより京急久里浜駅行きで自動車学校前バス停下車、徒歩5分

無料送迎バスを運行しています

乗降場所：JR久里浜駅ロータリー、京急久里浜駅西口階段下
平日のみの運行です。バス時刻表等はホームページをご確認ください



横須賀市立総合医療センター
Yokosuka General Medical Center

〒239-8567 神奈川県横須賀市神明町1番地8
TEL：代表 0570-032630 FAX：代表 046-884-1305



ホームページ
<https://ygmc.jp/>



Instagram
@ygmc_hospital

発行：2026年6月 第二刷



YOKOSUKA GENERAL MEDICAL CENTER

横須賀市立総合医療センター

つなぐ命、つづく未来

地域医療の新章、はじまる



市長挨拶

総合医療センターは、平成14年7月に国から移譲を受けた市立うわまち病院を前身として、令和7年3月に久里浜の地に新しくオープンしました。うわまち病院時代を含めこれまでに救命救急センター、地域周産期母子医療センターの指定に加え、三浦半島で初めて高精度放射線治療を開始する等、高度医療の充実に努め、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の際には、診療・治療を最前線で担い、地域医療の中核病院として市民や周辺地域の安心・安全を支え、命を守る大きな力となってまいりました。

施設の老朽化に伴い、令和7年3月に現在の久里浜地区に新築移転し、総合医療センターと名称変更を行いました。うわまち病院の医療機能を引き継ぐとともに、PET-CTやFUSなど新たな医療機器を導入し、これまで市内では受けられなかった医療を受けることが可能になりました。これにより、病気の早期診断、治療に結び付け、市民の健康長寿を実現してまいります。

また、現在、横須賀・三浦二次医療圏を中心に、患者の医療・介護情報を地域の医療機関等で相互共有するためのネットワークシステム「さくらネット」の整備が進んでいます。横須賀を先進医療モデル都市とするべく、総合医療センターもその一翼を担うことに加え、免震構造の採用や浸水対策、三浦半島初となる病院屋上ヘリポートの設置など、大規模災害発生時にも拠点となる病院を目指しています。

横須賀市の目指す「誰も一人にさせないまち」は、すべての市民が安心して暮らせるまちであり、その実現のためには充実した医療を提供するための基盤が重要になります。総合医療センターはその柱として、横須賀市のみならず三浦半島全体の住民一人ひとりに寄り添う医療サービスを提供し、健康と幸せを守る拠点となるよう努めてまいります。どうぞご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



横須賀市長 上地 克明

会長挨拶

令和7年3月、横須賀市立うわまち病院は横須賀市神明町に新築移転し、新たに「横須賀市立総合医療センター」となりました。平成14年以来20年余り、上町や近隣の皆様から、地域の病院として多くのご厚情を賜り、感謝申し上げます。これからも公益社団法人地域医療振興協会は引き続き指定管理者として新しい横須賀市立総合医療センターを担当し、横須賀市、横須賀市医師会、横浜市大はじめ関係各位のご指導ご支援を得て沼田管理者以下職員一丸となって運営に当たります。

今後とも横須賀市民の皆様には、良質な医療を提供し、地域社会に貢献する所存です。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

公益社団法人
地域医療振興協会
会長 吉新 通康

病院長挨拶

横須賀市立総合医療センターは、2025年3月1日、横須賀市立うわまち病院から生まれ変わりました。

横須賀市立総合医療センターは、地域医療支援病院、救命救急センター、地域周産期母子医療センター、第二種感染症指定医療機関、災害拠点病院、在宅療養後方支援病院などの施設基準を持ち、地域における重要な医療機能を担います。さらに、災害時に力を発揮する三浦半島初の病院併設ヘリポートや、高精度画像診断機器・PET、IMRT、ロボット手術、MICS、TAVIなどの先進医療設備・機能を導入し、最新の検査機器やハイブリッド手術室もそろえて、高度急性期医療機能を高めました。

高齢化で疾病構造が変わり、肺炎、骨折、心不全、脳卒中、認知症等が増加し、がんの脅威を凌ぐ勢いです。また、病院中心の終末医療から在宅や施設でのお看取りも増えてきました。このため病院の機能も高度急性期機能のみならず、総合診療（センター）機能や在宅療養後方支援病院の機能も持ち、病気の急性期のみならず慢性期でも信頼される医療センターでありたいと考えています。

ここ数年間は通常の診療を行いながらコロナの災禍への対応と新病院の建設とソフトの構築に多くの時間を費やしました。この困難な時期を乗り越え、2025年6月12日、当院は横須賀市立総合医療センターの名前で全国自治体立優良病院両会長表彰を受けました。過去にも2014年同会長表彰、2015年同総務大臣表彰を受けましたが、この病院経営の厳しい2025年度に全国853病院中3病院の表彰という栄誉に預かりました横須賀市立総合医療センター全職員に敬意を表するとともに、謹んで皆様にご報告申し上げます。

最後になりますが、私たちはこれまでの優しい心と深い知識、高い技術で医療に貢献するという理念に従い、今後も市民の皆さまと共に歩む医療センターとして、信頼される医療の提供に邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

横須賀市立総合医療センター
管理者・病院長 沼田 裕一理念
philosophy

私たちは、優しい心、深い知識、高い技術をもって
安全に配慮した、良質な医療を提供し、地域社会に貢献します。

基本方針
policy

- 私たちは、説明責任を果たし、医療の透明性を保つことで、安全な医療を受診者とともに築きます。
- 私たちは、救急・災害医療の充実につとめます。
- 私たちは、診療連携に力を入れ、市民とともに地域医療を守ります。
- 私たちは、医療に従事する誇りとよろこびを持ち、勤勉であり、強い意志を持ち、進歩的で合理的な考え方に基づいた医療を提供します。
- 私たちは、自己の教育能力を高め、教育研修病院として将来の地域医療を担う人材の育成につとめます。

特化と連携が生む救急医療の力 地域医療連携に根ざした地域医療への貢献

令和7年3月1日に「横須賀市立総合医療センター」に病院名称を改め、新たに開院しました。
重症・重篤な救急搬送傷病者に対応する救命救急センターと、救急病床42床（ICU12床・HCU24床・SCU6床）の運用を行なっています。またドクターカー2台を有し、緊急時にも迅速な初期治療と高度な医療提供が可能な体制を整えています。

幅広い治療を可能とする 先進の多機能・高性能な ハイブリッド手術室が活躍

当院では新たにハイブリッド手術室を2室設置しました。これにより、血管造影検査と血管内治療、外科手術を同一空間で行なうことが可能となり、治療や手術にかかる時間の短縮と患者さんの身体的負担の軽減に寄与しています。



救命救急センター外来待合



救命救急センター外来診察室



手術室

最新の医療設備を備えた手術室10室です。



手術室



ハイブリッド手術室

血管内治療と外科手術を同一空間で実施可能です。



IVR-CT

血管造影装置とCT装置が一体となった医療設備で画像下治療（IVR）をより安全かつ効率的に行えます。



カテーテル治療

血管造影室3室を有し、より迅速で精密な検査・治療を行います。



特定集中治療室（ICU）

感染症対策の観点から、全個室12床を有しています。

地域医療の中心として、妊娠・出産のすべてを支えるために24時間体制で高度かつ一貫した周産期医療を提供

当院は平成26年に地域周産期母子医療センターの認定を受け、分娩リスクの高い妊娠や早産等で産まれた新生児を管理するための高度な医療設備を整備しています。地域の医療機関と相互連携して母体搬送や新生児搬送の受け入れを行ない、母体と新生児のあらゆる疾病に対応しています。



LDR室

陣痛室・分娩室・回復室が一体となった部屋です。



フリースタイル分娩室

分娩台に固定されず、楽な体勢で出産できます。



新生児特定集中治療室 (NICU)

新生児特定集中治療室 (NICU) 6床、
新生児治療回復室 (GCU) 6床を整備しています。



新生児特定集中治療室 (NICU)



小児病棟 (4階)



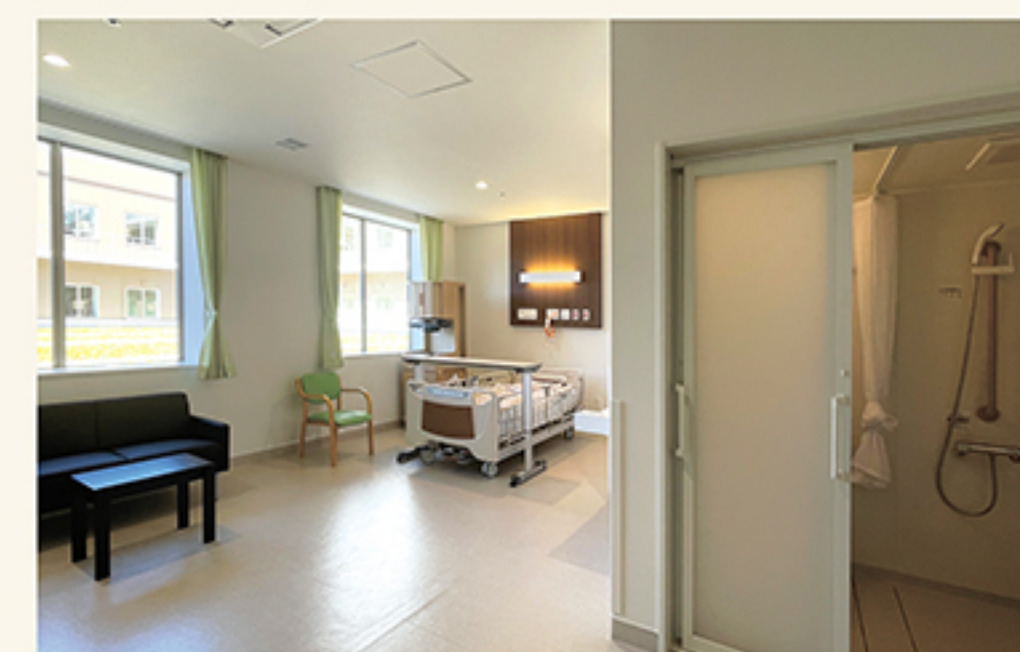
プレイルーム

機能性と快適性を兼ね備えた療養環境

- ・明るくゆとりのある空間の4床室
- ・入院病棟にWi-fi完備
- ・感染症対策に配慮した換気・空気清浄システム導入
- ・感染初療室の設置
- ・第二種感染症指定医療機関として全個室の病棟を完備
- ・プライバシーに配慮した個室
- ・有料個室にトイレとシャワーを完備
- ・免震構造の採用



4床室 (4・5・6階)



個室 (4・5階)



感染症病棟 (6階・全個室)



病棟スタッフステーション (4・5・6階)



病棟待合スペース (4・5・6階)



免震構造

市民の安心と信頼を支えるために 私たちは"病院らしい病院"で あり続けます

敷地面積 19,876.24㎡

建築面積 7,909.22㎡

階数 病院本館 地上7階 塔屋1階
屋上ヘリポート

標榜診療科 内科 | 腎臓内科 | 血液内科 | 糖尿病・内分泌・代謝内科 | 精神科 | 脳神経内科
呼吸器内科 | 消化器内科 | 循環器内科 | 小児科 | 外科 | 整形外科 | 形成外科 | 脳神経外科
呼吸器外科 | 心臓血管外科 | 小児外科 | 消化器外科 | 乳腺外科 | 皮膚科 | 泌尿器科
産科 | 婦人科 | 耳鼻いんこう科 | 眼科 | 放射線科 | 麻酔科 | リウマチ科 | アレルギー科
リハビリテーション科 | 救急科 | 病理診断科 | 歯科 | 歯科口腔外科

許可病床数 450床



7F 屋上ヘリポート

6F 一般病棟 | 感染症病棟 | 総合リハビリテーションセンター

5F 一般病棟

4F 一般病棟 | NICU | GCU

3F 手術室 | ICU | HCU | SCU | 臨床工学室 | 事務部

2F 外来 | 健康管理センター | 生理検体検査 | 化学療法室 | 血液浄化室

1F 救命救急センター | 放射線科 | 高精度放射線治療センター | 内視鏡センター | 薬剤部
栄養科 | 総合患者支援センター



血液浄化室 (2階)



化学療法室 (2階)



外来診療室 (2階)



外来待合 (2階)



PET-CT



高精度放射線治療センター (1階)



総合リハビリテーションセンター (6階)



レストラン (6階)

